

## 聖書箇所① マタイによる福音書11章25節～30節、

- 25：そのとき、イエスはこう言われた。「天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現してくださいました。
- 26：そうです、父よ。これがみこころにかなったことでした。
- 27：すべてのものが、わたしの父から、わたしに渡されています。それで、父のほかには、子を知る者がなく、子と、子が父を知らせようと心に定めた人のほかは、だれも父を知る者がありません。
- 28：すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。
- 29：わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。
- 30：わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。

## 聖書箇所② マタイによる福音書7章22節～23節

- 22：その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。「主よ、主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさんおこなったではありませんか。」
- 23：しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。「わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。」

## メッセージ骨子：

<序論> 『RAILWAYS (愛を伝えられない大人たちへ)』という映画は、まじめ一本で来た夫が、妻とのコミュニケーションおろそかにしたばかりに、定年直前で離婚の憂き目に遭うお話です。「仕事のち」で駆け抜けて来て最後がこれではあまりに残念ですが、こんな僕ら昭和組の状況に対して、聖書は何とアドバイスしているのでしょうか？夫婦の一致は、そして本当の平安は、どうすれば手に入れることができるのでしょうか？

## &lt;安らぎに到達するための、ポイント1&gt; 『夫婦は、二人だけではうまくいかない事に気づくこと』

アダムとエバの失敗によって、神と人との関係、人間同士の関係の両方が破壊されましたが、イエス様が来られた目的はこの2つを修復することにあります。『三つ撚りの糸は簡単には切れない』(伝道の書4：12)とあるように、イエス様を絡めた夫婦関係こそが家庭に平安と祝福をもたらします。また『怒ったままで夜を過ごしてはいけない』に従う時、感情に走りかけた私たちが軌道修正に向かわせてくれます。

## &lt;安らぎに到達するための、ポイント2&gt; 『父を知ること』

聖書は、父を知ることによって永遠の命が得られると語ります。生きている間に父を知る、神と **I know my dad!** と言える親しい関係になって永遠の命を頂く。これこそが、私たちがこの世でいただく「休息」(11:28)と「安らぎ」(11:29)の根本なのです。でも永遠の命とは、何も今の状態のまま永遠に生き続けることを言っているわけではありません。それは死後、永遠の滅びでなく、永遠の安らぎが待っていることを意味します。

『その永遠の命とは、彼らが、唯一の真の神であるあなたと、あなたの遣わされたイエスキリストを知ることです。』(ヨハネ17：3)

## &lt;安らぎに到達するための、ポイント3&gt; 『キリスト共に歩むこと』

外国にいる時はその国の法律がすべてですが、いったん日本に帰って来ると、もう何の関係もなくなります。イエス様とくびきを共にして、イエス様のルール(聖書)に従うとき、家に代々伝わるルールや、友達や会社で教えられた間違った風習、言い伝えから完全に解放され、世界が変わります。妻と共有する時間が楽しいと心から感じれるとき、自分以上にキリストがそれを喜んでおられるのです。

『妻を自分の体のように愛しなさい。自分の妻を愛する者は、自分自身を愛するのです』(エペソ5：28)

<まとめ> 人は一皮むけば、いけずな、高圧的な、その他ひとに見せられない嫌な部分を持っていますが、それがぶつかり合うのが夫婦です。このどうしようもない私たちの『罪』(original sin)を取り除くためにイエス様は十字架に掛かってくださいました。あなたも自分の人生列車にイエス様をお乗せして再出発しませんか？イエス様の new rule の下には笑いと平安の夫婦関係、永遠を見据えた brand new life が待っています。

『だれでもキリストの内にあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。』(第2コリント5：17)

『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。』(ヨハネ3：16)